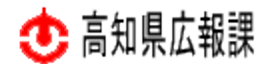


行事概要書 (No.00010779)



1. **行事名**
中山間道路走行支援システムの本格導入
2. **日時**
2006年 3月 16日 09時 30分 ~ 10時 00分
3. **場所**
高知市土佐山西川(県道南国伊野線)
4. **内容**

高知県では平成16年度、道路幅員が狭くカーブが連続して見通しの悪い中山間地域の未改良道路において、走行する車両に対向車の接近を知らせる「中山間道路走行支援システム」を、県と高知工科大学及び県内企業が連携して開発、実用化しました。
このシステムは、道路整備が遅れている中山間地域での安全かつ快適な走行に有効なシステムであることから、全国から注目を受けており、既にいくつかの県で導入が決まっています。
県では本年度、4路線7箇所はこのシステムの設置を行っており、現在工事中です。
3月15日から16日まで「四国ブロック防災・舗装・交通安全担当者会議」が高知市内で開催され、16日は現地調査が予定されています。県では、来高する四国四県の担当者の方々に、現地でこのシステムを紹介し導入を検討していただくこととしています。

担当課係: 道路安全利用課道路利用情報班

担当者: 北川 尚

電話: 088-823-9828

E-Mail: hisashi_kitagawa@ken4.pref.kochi.jp